

# 三重教務所通信

2019

12月号

発行人:三重教務所長 柘植 至  
教務所開所時間 平日 9:00~17:00

桑名別院本統寺・三重教区ホームページアドレス <http://mie-betsuin.com/>  
三重教務所 E-mail [mie@higashihonganji.or.jp](mailto:mie@higashihonganji.or.jp)

## ○経常費年末完納のお扱いについて

例年のとおり、本年度宗派経常費の年末完納のお扱いを2020年1月20日までとさせていただきます。何卒ご完納賜りますようお願い申し上げます。

また、法要座次・衣体、教師資格のご確認・ご申請等は、どうぞお気軽に教務所までご連絡ください。

## ○桑名別院報恩講について

本年も12月20日（金）より23日（月）まで桑名別院報恩講を三昼夜（4日間）にわたり厳修します。本年は、21日に親鸞聖人讃仰講演会【講師：木村 宣彰 氏（大谷大学名誉教授）】を開催します。有縁の方、お誘いあわせご参拝いただきますようご案内申し上げます。

なお、組門徒会員の方には別途封書にて参詣のご案内をしております。

また、お齋をいただく方は、1,000円以上の報恩講志をお願いいたします。

<p style="text-align: center;"><u>12月20日（金）</u></p> 10:30～ 音楽法要・法話 12:00～ お齋 13:30～ 初逮夜法要・法話 15:30～18:00 御伝鈔上巻・下巻	<p style="text-align: center;"><u>12月22日（日）</u></p> 7:00～ 中晨朝・法話 10:00～ 中日中法要・法話 12:00～ お齋 13:30～16:00 結願逮夜法要・法話
<p style="text-align: center;"><u>12月21日（土）</u></p> 7:00～ 初晨朝・法話 10:00～ 初日中法要・法話 12:00～ お齋 13:30～ 中逮夜法要 14:45～16:00 親鸞聖人讃仰講演会	<p style="text-align: center;"><u>12月23日（月）</u></p> 7:00～ 結願晨朝・法話 9:00～ 帰敬式（おかみそり） 10:30～ 法話 11:30～ お齋 13:00～14:30 結願日中法要

## ○「東本願寺出版」が発行する書籍等への消費税率改定について

2019年10月1日から改定された消費税率（10%）について、「東本願寺出版」発行書籍等の税率変更は、2020年1月10日（金）からとなります。

なお、割引については、引き続き〔本体価格×10%〕の税込額から2割引で販売しますので、今後ともよろしくお願いいたします。

### 【教務所の事務休暇(休止)についてのお知らせ】

年末年始休暇・・・2019年12月28日（土）～2020年1月7日（火）

緊急連絡先 桑名別院 Tel 0594-22-0652

## ○「渉成園」ライトアップについて

期 間 2019年11月15日（金）から12月15日（日）まで

時 間 17時30分から21時まで（受付終了20時30分）

※ 昼夜入れ替え制度（16時で一度閉園、17時30分再開園）

寄付金 500円以上（中高生250円以上、小学生以下無償）

※ 昼夜入れ替え制度の為、それぞれ別途500円以上の寄付をお願いします。

内 容 ①庭園全域のライトアップ

②閨風亭で「ぜんざい」販売（500円）

③閨風亭で琴（生田流）・篠笛・津軽三味線・太鼓・尺八等の生演奏あり

※ 日替わり／毎日2～3回を予定。1回20分間程度。

## ○桑名別院・三重教区ホームページについて

寺院専用ページのパスワードは「mie 987」です。※「みえくわな」と覚えてください。

また、『三重教務所通信』や教区行事予定（数ヵ月掲載）など、自由に閲覧できますので、ぜひご活用ください。

## ○各組事業『三重教務所通信』掲載について

各組で開催される「同朋大会」「公開講座」等、組の事業を『教務所通信』に掲載しますので、組長を通じ毎月25日までに教務所へご連絡ください。

## ○名古屋別院主催「超 寺コン」について

このたび、名古屋別院において、「超 寺コン」が開催されます。

つきましては、教区内寺院へチラシを送付するよう依頼を受けましたので、別紙添付のとおり同封いたします。

## ○同朋大学仏教文化研究所2019年度後期資料展示「法然」について

このたび、同朋大学仏教文化研究所の2019年度後期企画展示として「法然」展が開催されます。

つきましては、教区内寺院へチラシを送付するよう依頼を受けましたので、別紙添付のとおり同封いたします。

## ○テレホン法話のご案内

12月 1日～15日 …訓覇 浩氏（三重組 金藏寺 住職）

12月16日～31日 …池田 徹氏（桑名組 西恩寺 住職）

心をひらく 24時間 いつでも どこでも テレホン法話 ☎ (0594) 23-6191

**Dialogue** (ダイアログ・対話)

— 教区教化委員会報告 —

## ○ 教化推進総務会

- ・10月30日に会議を開催した。内容は、12月4日開催予定の教化委員全体協議会に向けて、その協議内容を確認した。全体協議会では、「現在の教区教化事業は、教区テーマ〈「1カ寺1カ寺」の活性化を願って〉に基づいて実施されているのだろうか」。今一度、教区教化事業について考える時間としたい。また、今年度が現教化委員の最終年度となることから、

今年度のタイムスケジュールについて確認した。これについては、次回の総務会において引き続き協議する。次回は12月18日（水）13：30から開催予定。

## ○ 教区教化・組教化を考える企画要員会議

- ・11月19日に会議を開催した。内容は、12月4日開催予定の教化委員全体協議会に向けて、当日の進め方や委員の役割など最終確認をした。今回の全体協議会は、「現在の教区教化事業は、教区テーマ〈「1カ寺1カ寺」の活性化を願って〉に基づいて実施されているのだろうか」という内容で協議する予定だが、「1カ寺1カ寺」の活性化ということが、教区テーマにしなければいけないほど大事なことだったという、その根底にある願いを委員の方々とどう共有していくのか。また、都合により欠席される委員の方の意見について、班別座談会において十分に汲み取れるよう資料を整えるなど準備を進めている。次回は1月22日（水）13：30から開催予定。

## ○ 特伝推進本部

- ・10月29日に会議を開催し、以下を確認、協議した。①講師・補導研修会（講師：高柳正裕氏）の内容について。②「第12次特伝実施要項」記載内容案（i）組同推協との連携。（ii）推奨テキスト『現代の聖典』の意義。（iii）各組、各寺院における同朋の会推進活動（1カ寺・1カ寺の活性化）に参画する人の誕生。（iv）組スタッフの主体的な取り組みとするため、独自の工夫の奨励等について。③第11次特伝総括中間報告項目案（i）補導任用の見直し。（ii）推進員の役割確認等について。④各組進捗状況報告。次回は11月26日開催。

## ○ 青少年教化小委員会

- ・11月1日、第1回花まつり子ども大会実行委員会を開催した。初めに、花まつりを迎えるにあたって幹事より問題提起があり、委員全員で意見交換をした。次に、期日の確認等を行った。会議終了後、部門毎に打ち合わせをした。

## おすすめ絵本紹介（子ども会開設サポート企画要員会議・教務所に貸し出し用があります）

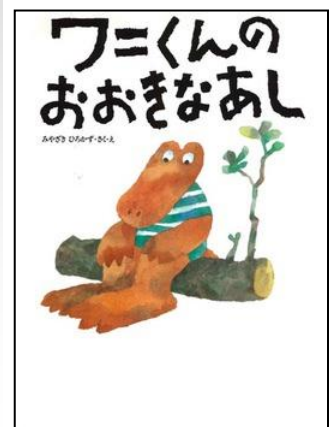
### 「ワニくんの おおきなあし」

おおきなあしって、こまることばかり！？そのままのボクでいい！  
ワニくんはここからはじまる…。わにくんシリーズ第一作！

【作・絵 みやざきひろかず B L 出版】

#### ●ワンポイントアドバイス

絵本を選ぶときは、文章が具体的で簡潔なものがよいでしょう。耳で聞いて目で見えるような文章は、子どもの心にスーッと入っていきます。昔話の世界が代表的です。



## ○ 教区坊守会

- ・11月13日役員会を開催した。11月8日に開催された報恩講打合せでの報告を行い、報恩講の流れを再確認し、加勢者に対し詳細を発送した。また、第3回坊守講座及び真宗門徒女性の集いのチラシを校正し、完成させた。次回1月15日に役員会を開催予定。

## ○ 教学研究室

・教学研究室では、10月24、25日と現地研修を行った。参加者は8名であった。行先は、磯長の御廟、水平社博物館、難波別院、四天王寺、興福寺である。なかでも特に印象的であったのは、水平社博物館であった。ガイドの方が、水平社が設立された三つの理由を説明されたとき、「三つ目には、特に浄土真宗のお坊さんの差別があまりにひどいので…」とおっしゃられた。それは、水平社宣言・決議の三つ目「一、部落民の絶対多数を門信徒とする東西両本願寺が此際吾々の運動に對して抱藏する赤裸々なる意見を聴取し其の回答により機宜の行動をとること。」を説明されたのであろうが、その声から受ける印象は、決議を読む場合とは全く違ったものとして私に伝わってきた。国連難民高等弁務官を歴任され、先日亡くなられた緒方貞子氏は「現場に出て、ものを考えないと問題の解決には向かわない」と現場主義を貫かれたようだが、現場に出て人の声を聞くことの大切さが大いに感じられた出来事であった。今後、『観無量寿経』の「是旃陀羅」問題を考えていくうえでも、大変貴重な経験となった。年に一度の現地研修ではあるが、今後も大事な研修として続けていきたい。



水平社宣言記念碑

(教学研究室 三浦 統)

## ○ 教区「差別と人間を考える」協議会

・10月17日に2019年度の総会を開催。併せて藤井慈等氏（南勢二組慶法寺住職）を講師に公開学習会を開催した。総会では、前年に開催された「是旃陀羅」問題に関する教区学習会の反省を踏まえ、「輪読会」など地道な活動を求める声が委員から寄せられた。また「同宗連」の事業に大谷派寺院の参加が少ないとの意見から、今年度の現地研修は、「同宗連」主催の研修会に参画することを決定した。同研修会は四日市市の朝鮮学校を訪問予定。詳細について1月開催の常任委員会にて協議する。

公開学習会は、これまでの「差人考」の協議の中から抽出されてきた「同朋精神の回復と教団改革」を主眼に、2022年に水平社創立100周年を迎えるにあたり、「水平社宣言と同朋会運動」をテーマに開催した。藤井氏には、2012年度の教区「同和協議会」の学習会講義録、「深身自身」ということ・真宗同朋会運動と部落問題について、また2017年度の「武内了温師の足跡に学ぶ」学習会講義録から、「人間を尊敬することによって人間を回復する」を講題に、2023年の宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年を念頭にお話しいただいた。

「難波別院輪番差別事件」を契機に部落解放同盟による第1回糾弾会が開かれてから50年が経過した。糾弾会の直前に当時の大谷派同和会が提出した「建議」には、「いまわれわれが教団の内と外に直面している反真宗的事象を見るとき軽々しく「御誕生八〇〇年」「立教開宗七五〇年」などというも空々しいことでもあります」とあり、この「建議」が提出されていく過程を、当時の「同和会」委員とのエピソードを、同朋会運動との関連を交えてお話をいただいた。また、宗祖の「愚禿の名のり」と「是旃陀羅」問題について学びの方向性を示唆され、水平社宣言にみられる人間解放の精神は、親鸞聖人の同朋精神と異なるものではなく、同朋精神の回復こそ同朋教団における教団改革、そして真宗門徒が真宗門徒として人間を回復する道につながると聞かせていただいた。

## ○ 研修会(公開)のお知らせ

### 真宗教団連合三重県支部研修会

- ◎日 時 2020年2月4日(火) 14:00～16:30
  - ◎場 所 真宗高田派本山専修寺 宗務院2階 大会議室
  - ◎講 師 森 達也 氏(ドキュメンタリー映画監督)
  - ◎内 容 宗教者に望むこと。
  - ◎参加費 無料 どなたでもご参加いただけます。
- ※ チラシ及びポスターを同封しますので、周知をお願いします。

### 東海連区教誨師会研修会

- ◎日 時 2020年2月6日(木) 15:00～17:00
- ◎場 所 三重同朋会館3階講堂
- ◎講 師 平野 喜之 氏(金沢教区第11組浄泉寺住職)
- ◎内 容 オウム事件死刑囚の死刑執行とカルト問題
- ◎参加費 無料 どなたでもご参加いただけます。

### 社会教化小委員会公開講座

- ◎日 時 2020年2月20日(木) 13:30～16:00(予定)
- ◎場 所 真宗高田派本山専修寺 宗務院2階 大会議室
- ◎講 師 佐野 明弘(石川県 光闡坊住持)
- ◎テーマ 「真宗と平和」
- ◎参加費 無料 どなたでもご参加いただけます。

※ 有縁の方をお誘いあわせのうえご参加ください。

## ○ 書籍のご案内

### 仏教なるほど相談室

定価：1,200円(税別)

今さら聞けない宗教や信仰にまつわる素朴な疑問に、真宗大谷派僧侶で元大谷中・高等学校長の真城義麿先生がわかりやすく答える。仏教への入り口となる一冊。

【真城 義麿 著】



## 今月の法語

本願力にあいぬれば むなしくすぐるひとぞなき  
功德の宝海みちみちて 煩惱の濁水へだてなし

高僧和讃(真宗聖典 490頁)



日	曜	行事内容
1	日	三重県人権・同和教育研究大会(於:サオリーナ)
2	月	
3	火	伊賀組年末募財巡回 / 中勢1組年末募財巡回
4	水	教化委員全体協議会 13:30-
5	木	中勢2組年末募財巡回
6	金	報恩講リハーサル(ひかり) 13:00- / 三重組1部年末募財巡回
7	土	
8	日	
9	月	仏青学習会 15:00-
10	火	南勢1組年末募財巡回
11	水	教研月例会 13:30- / 南勢2組年末募財巡回
12	木	寺族・門徒研修小委員会 13:30-
13	金	三重組2部・三重組3部年末募財巡回
14	土	
15	日	
16	月	組門徒会研修講師協議会 13:30-
17	火	特伝本部会議 13:30-
18	水	教化推進総務会 13:30-
19	木	中勢2組特伝企画会 13:30-(於:法因寺)
20	金	桑名別院報恩講
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	教務所年末・年始事務休暇(~1/7まで)
29	日	
30	月	
31	火	

## 【同封書類】

①別院行事案内(A3版:本堂等掲示用。A4版:組門徒会員配布用。) ②いろいろな性を生きる展チラシ ③『念仏成仏という成仏道』 ④『晩年の親鸞聖人』 ⑤第3回坊守講座チラシ ⑥聖典基礎講座ポスター ⑦真宗教団連合三重県支部研修会チラシ(3部)及びポスター ⑧「超 寺コン」チラシ ⑨同朋大学仏教文化研究所 2019年度後期資料展示「法然」チラシ